営農情報 第４号

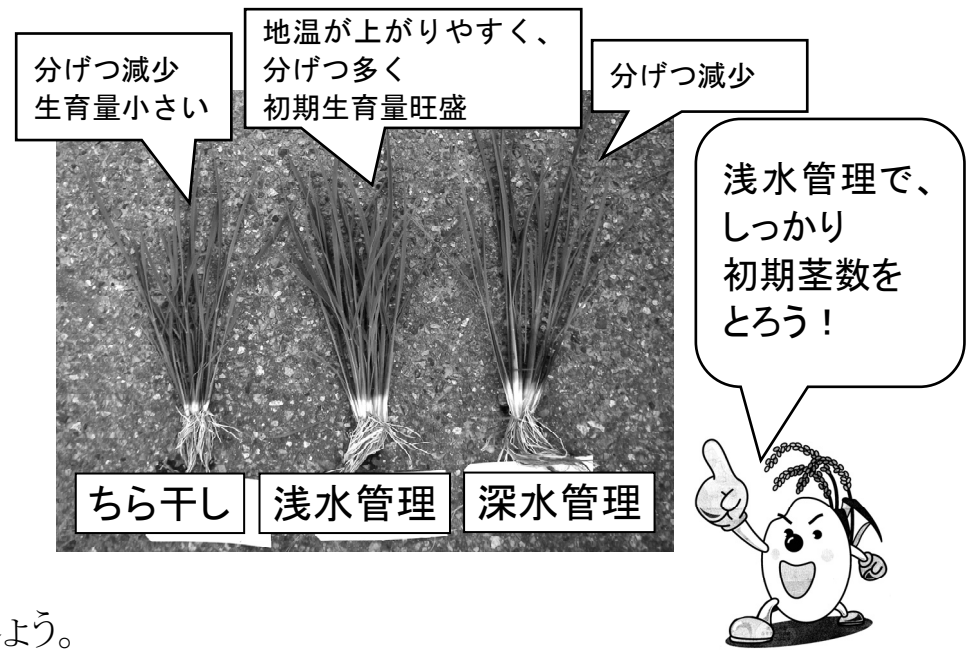
詳細は平成30年ＪＡ冬期懇談会資料34､35ページをご参照下さい。

平 成 ３０ 年 ５ 月 １８ 日
アルプス農協管内農業技術者協議会

～活着後は浅水管理で、分げつの発生を促進！～

１ 活着後の水管理

(1) 水深２～３cmの浅水管理により水温、地温を上昇させ、分げつの発生を促進しましょう。
(2) 入水は早朝か夕方以降に短時間で行い、日中は止水で管理しましょう。
(3) 低温時や強風時はやや深水とし、苗を保護しましょう。
(4) 土からガスが発生したり、藻が発生した場合は、水の入れ替えや軽い田干しを行い、根に酸素を与えましょう。



２ 除草剤の適正使用

(1) 雑草の発生状況を確認し、散布が遅れないようにしましょう。
(2) 除草剤によって対象雑草や使用時期、使用量が違うので注意しましょう。
(3) 散布後５日間は湛水状態を保ち、散布後７日間は落水しないで下さい(ただし、バサグラン粒剤は除く)。

表１ 中期剤(初期剤との体系で使用する場合) (※散布前に、水の入れ替えを行いましょう。)

除草剤名	対象雑草	10a 当たり使用量	使用時期	使用回数	使用上の注意点
ブイゴール SM1キロ粒剤	水田1年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ 他	1kg	移植後 20～30 日 ﾉﾋﾞｴ 3.5 葉期まで (収穫 60 日前まで)	1回	**・イネ4葉期を確認してから使用する。** ・処理時期に低温(15℃以下)や高温(30℃以上)が予想される場合は、使用を避ける。
サンパンチ1キロ粒剤		1kg	移植後15日～ ﾉﾋﾞｴ 3.0 葉期まで (収穫 60 日前まで)	1回	**・イネ4葉期を確認してから使用する。**

表２ 雑草が残った場合 (※残った草種を確認して除草剤を選びましょう。)

除草剤名	対象雑草	10a 当たり使用量	使用時期	使用回数	使用上の注意点
新剤 テッケン1キロ粒剤	水田１年生雑草 マツバイ、ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ 他	1kg	移植後 15 日～ ノビエ4葉期まで (収穫 60 日前まで)	1回	・効果を高めるため、5cm程度の湛水状態で散布する。
バサグラン粒剤	**ノビエ以外の** **水田1年生雑草** ホタルイ ミズガヤツリ他	3～4kg	移植後 15～55 日 (収穫 60 日前まで)	1回	・**晴天日**を選んで散布する。 **・雑草が露出する程度のごく浅水で散布する。** ・散布後3～4日間は入水・落水しない。
クリンチャー1キロ粒剤	**ノビエのみ**	1kg	移植後7日～ ノビエ4葉期まで (収穫 30 日前まで)	2回以内	・ノビエ専用剤であり残効性がない。 ・効果を高めるため、5cm程度の湛水状態で散布する。
		1.5kg	移植後 25 日～ ノビエ5葉期まで (収穫 30 日前まで)		
ヒエクリーン1キロ粒剤		1kg	移植後 15 日～ ノビエ4葉期まで (収穫 45 日前まで)	1回	・ノビエ専用剤 ・効果を高めるため、5cm程度の湛水状態で散布する。

★春の農作業安全運動実施中 (4/1～5/31)
毎年、農繁期における農作業事故が多く発生しています。事故防止対策を徹底し、農作業事故を防ぎましょう。

農作業事故防止には、日頃の作業内容を点検・確認し、
改善していくＧＡＰの取組が効果的です！

とやまＧＡＰ規範 検索

≪次回の営農情報（中干し等）は**6月1日**頃に発行予定です≫

詳細は平成30年ＪＡ冬期懇談会資料36、37ページをご参照下さい。

３　溝掘り作業　～田植え1ヶ月後の中干しまでに、必ず実施しましょう～

溝掘りは、圃場を均一に干すためだけでなく、生育ムラの解消や短時間での通水等にも有効です。中干しに入る前に必ず実施しましょう。

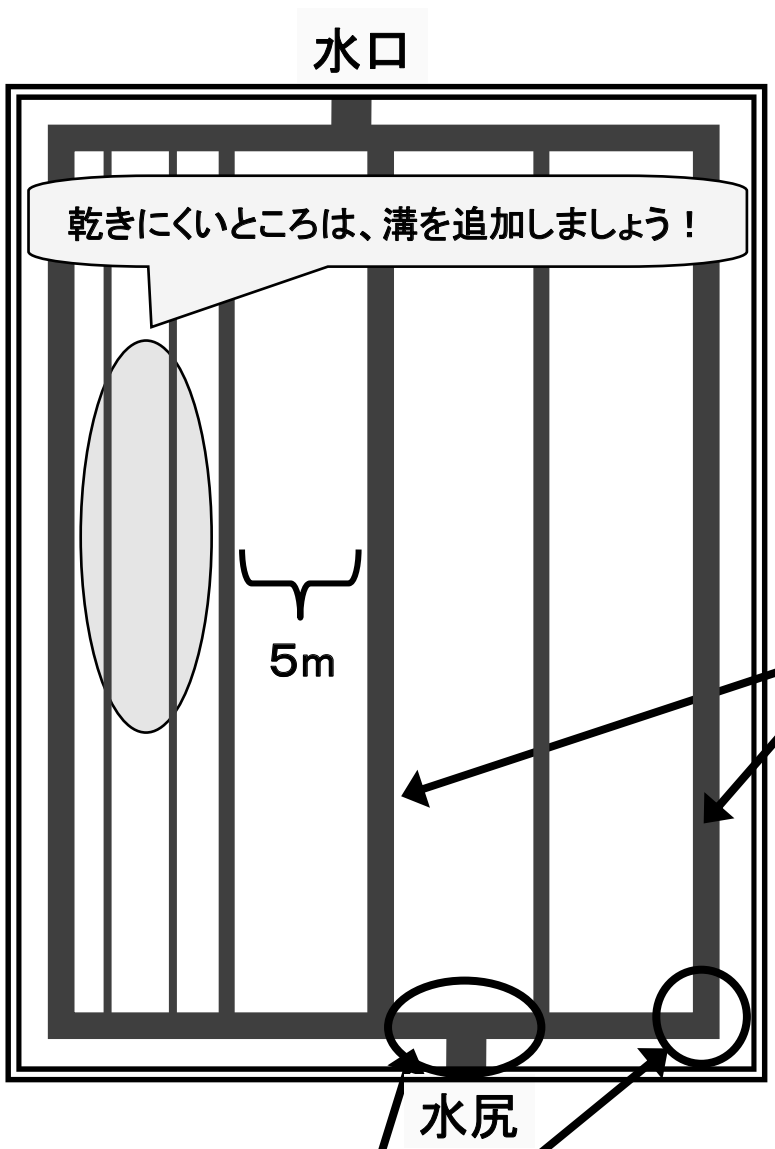
（1）溝掘りの効果

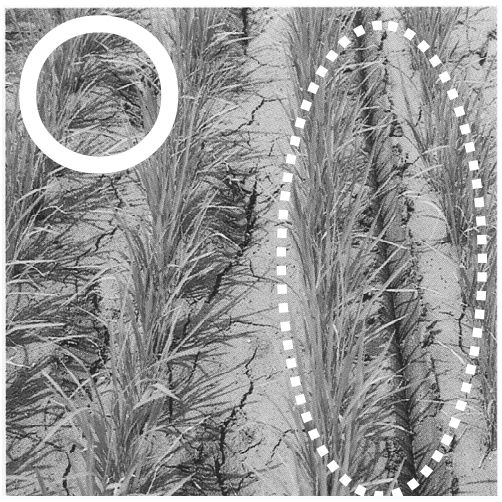
○圃場全体の水がきれいに落とせます。
○圃場への入排水が短時間で均一に行え、水管理がしやすくなります。
○圃場全体が同じように乾き、収穫作業がしやすくなります。
○稲収穫後の大麦播種等に向けた耕起作業がしやすくなります。

今後の管理（中干し、間断かん水、飽水管理等）をスムーズに行うことができ、生育が均一になります。

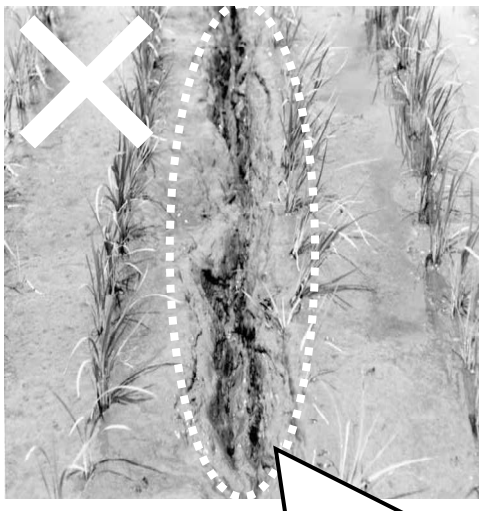
（2）溝掘りのポイント

①溝を掘る2～3日前に落水し、土がやや硬くなった状態（土壌表面が乾く程度）にしましょう。
②溝掘り作業直前に、ひたひた水程度まで再入水してから溝を掘りましょう。
（作業後は落水して下さい。）
③設置の目安は、5m（15 条）に1本程度とし、圃場の周囲と中央の1本は特にしっかり掘りましょう。
④水がいつも溜まっているところや乾きにくいところは、溝を多く掘りましょう。
⑤溝は深く掘り下げた水尻に確実に連結して下さい。
⑥溝が埋まった場合は再度掘り直しましょう。



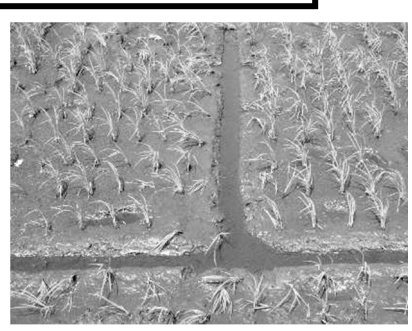


田んぼ全体にしっかりと溝を掘りましょう！



土が軟らか過ぎて溝になっていません。

掘った溝は、横溝にしっかりつなぎ排水口に必ず連結させましょう！



【乗用管理機で溝を掘る場合のポイント】

①溝を掘る前に軽く田干しを行い、ひたひた水程度まで再入水してから溝を掘りましょう。
②田んぼが硬い場合は、走行速度を速めにし、軟らかい場合はゆっくり走りましょう。
③枕地で旋回中は、ハンドルを動かさない。

④乗用管理機が傾かないように、田植機が通った跡の条を通らないように注意しましょう。

《お知らせ》溝掘り・中干し実地研修会を５月２９日(火)PM1:30 から宮川低温倉庫にて開催します。